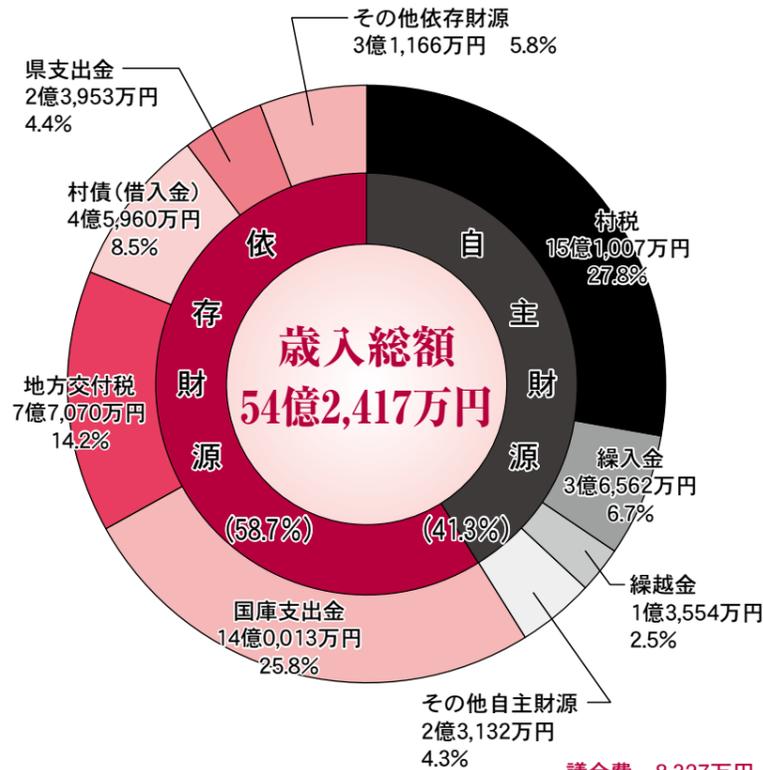


令和2年度  
決算認定  
全会一致

# 新型コロナ対策に7億8,000万円

一般会計歳出  
52億9,405万円  
(前年度比23%増)



◆ 一般会計決算の概要 ◆  
令和2年度は新型コロナ対策として各種事業が実施された。主な内容は次のとおり

- ① 特別定額給付金……………5億9,467万円
- ② 子育て世帯支援給付金……………3,129万円
- ③ 商業関係支援協力金……………2,812万円
- ④ 農林業関係支援金……………1,991万円
- ⑤ 小中学校施設改善・タブレット購入等……………3,995万円
- ⑥ 災害対策物品購入……………1,521万円
- ⑦ ワクチン接種事業……………425万円
- ⑧ 水道料金減免……………1,765万円



大衡小学校自動水栓 平林会館サーモカメラ

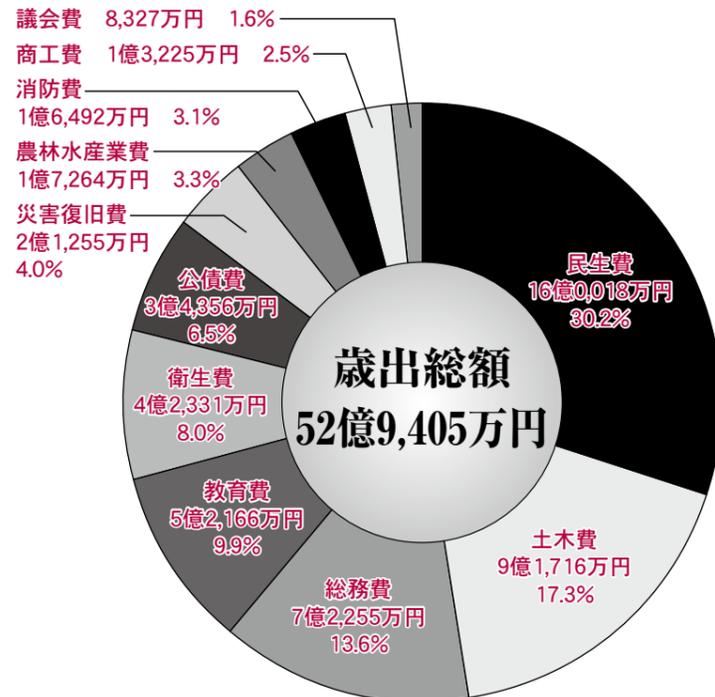
令和3年第3回定例会は、9月1日から13日までの13日間にわたり開かれました。村長提出案件は、教育長の選任同意1件、教育委員の選任同意1件、条例改正5件、契約変更1件、令和3年度補正予算8件、報告3件、令和2年度各種会計決算認定7件の全26議案が提出され、全て原案どおり

◎翌年度繰越内訳

土木費	7件	3億2,331万円
教育費	4件	202万円
合計	11件	3億2,533万円

◎各種会計決算

会計別		歳入決算額	歳出決算額
特別会計	国民健康保険事業	4億7,254万円	4億5,364万円
	下水道事業	2億5,212万円	2億4,422万円
	介護保険事業	6億6,371万円	6億4,160万円
	戸別合併処理浄化槽	4,577万円	4,346万円
	後期高齢者医療	5,734万円	5,604万円
水道事業	収益的収支	2億3,878万円	2億1,084万円
	資本的収支	98万円	1,923万円



◆ 監査委員審査意見 ◆  
改善点・要望点

- ① 村税の繰越未納額は、6,119万円と昨年度より549万円減少している。固定資産税等の不納欠損処理として502万円が行われ、経年的な滞納未済額の縮減も図られている。
- ② 滞納者の中には相当の年数が経過し固定化した債権もある事から、新たな滞納者を増やさぬよう収納実施計画を作り、公平・平等の原則に則ってしっかりと滞納額縮減に努めること。

可決しました。議員からは意見書1件が発議され、原案通り可決されました。一般質問は6名の議員が登壇しました。13Pから19Pに掲載しております。

決算  
質疑

# お金の 使いみちを 厳しくチェック



佐野英俊委員長

令和2年度各種会計決算審査のため、決算審査特別委員会（委員長 佐野英俊・副委員長 遠藤昌一）が11日間にわたり開かれました。

特別委員会では課長などに質疑を行い、慎重審議した結果「認定すべき」と決定し、9月13日の本会議で議長に報告しました。

**認定すべきと決定 賛成10 反対0**



撤去前の権現橋

### 橋梁維持費

**問** 大瓜下地区の権現橋は火災により、橋の撤去がされたが、経費は。

**答** 村管理の橋であり、村負担の撤去費用は72万円である。

**問** 地区住民からの要望・嘆願書が提出されていた。今後権現橋はどうしていくのか。

**答** 河川法上での占用条件や多額の建設費用がかかることから、財源の確保等が難しい状況である。

## 主な質疑

### 学校給食の現状

**問** 給食の単価と食材としての地場産品は、どのようなものが使われているか。

**答** 1食当たり小学校250円、中学校300円を目安にしている。

農協を通して、米、ホウレン草、トマト、りんご、人参などを納入している。

**問** 食物アレルギー児童生徒数とその対応は。

**答** 小学校で10名、中学校で2名の対象者がいる。アレルギー詳細立表を各家庭に配布して、対象児童生徒には、代用食を持参してもらっている。

### 美術館管理

**問** 委託料が大幅に減額した要因は。

**答** 新型コロナウイルス感染防止のため、予定した企画展11のうち、2つしか開催できなかった。

**問** 入館者を増やすための情報発信が必要では。

**答** ポスターやチラシでの周知をし、イベントやワークショップ等も実施していく。

### 台風災害復旧

**問** 令和元年台風19号災害復旧費の全容は。

**答** 公共土木施設災害復旧として道路103か所、河川36か所で総額1億1600万円、農林施設災害復旧として総額1億6400万円であった。

### 介護保険事業

**問** 高い介護保険料の実態とその理由は。

**答** 保険料の基準月額額は7千円で県内一高い。

居宅介護より施設入所者の介護サービスが増えているため。

**問** 介護施設サービスが増えているが、介護予防事業は役に立っているのか。

**答** 介護予防事業は積極的に力を注いでいるが、介護度が年々上がっている方が増加している。

### 予防接種事業

**問** 子宮頸がんワクチンの接種費用助成はどうなっているのか。

**答** 副反応の恐れが高く積極的な推奨は控え、村では希望される中学1年生を対象に助成している。

**問** コロナ感染と子宮頸がんでの死亡率はほぼ同じである。対象から外れた方への接種をできないか。

**答** 必要に応じて年齢の引き上げを検討していく。

### 大衡城青少年交流館

**問** 交流館の利用実績が、新型コロナウイルスのため使用休止もあり大きく減少した。

経費節減のためにも交流館は毎日開館でなく、利用申し込み時に開館するなどの見直しが必要ではないか。

**答** 令和3年度で5年間の指定管理期間が終了し、来年度から新たな契約更新になるので、今後の管理運営を再検討したい。



大衡城青少年交流館

# 決算審査特別委員会

## 地産地消(車)購入助成

**問** 補助14件の車種ごとの内訳は。

**答** トヨタ自動車東日本(株)の大衡工場生産車両が6台、岩手工場生産車両が8台の計14台で、補助総額は54万円である。

**問** 令和2年度からの新たな補助制度であるが、メーカーを限定することは住民の視点から公平ではないのでは。

**答** 産業振興という観点から村内企業の自動車購入を助成対象とした。

環境対策としての低公害車購入助成制度と合わせて、より良い方向に進めていきたい。



助成制度で購入されたヤリスクロス

## 低公害車購入助成

**問** 令和2年度から補助要綱を改正したが、申請の実績は。

**答** 補助対象を水素自動車、電気自動車、PHEV車に限定したが、申請はPHEV車1台だけの実績であった。

**問** まだ一般に普及していない車種に限定したことが実態とかけ離れている。補助要綱の再検討が必要ではないか。

**答** 脱炭素策としての国の施策でもあり、当面はこの要綱で進めていきたい。

**問** 地場産品の開発費として加賀屋煎餅に支出した。3年計画の1年目である。

**答** 村と連携協定を締結している尚綱学院大学の意見などを取り入れ進めている。

## 地場産品奨励金

**問** 奨励金50万円の詳細は。

**問** 寄附の件数と金額は。また、返礼経費の内訳は。

**答** 件数は321件で寄附金額は454万円である。経費は返礼品代126万円、発送料32万円、取扱手数料67万円で、合計225万円である。

**問** 寄附金の充当事業4件の内訳は。

**答** 特定不妊治療助成に100万円、小学校の漢字検定に9万円、村ホームページのリニューアル事業に990万円、ひら麻呂PR事業に201万円を基金から充当した。

## ふるさと納税寄附金

**問** 寄附の件数と金額は。また、返礼経費の内訳は。

**答** 件数は321件で寄附金額は454万円である。経費は返礼品代126万円、発送料32万円、取扱手数料67万円で、合計225万円である。

**問** 寄附金の充当事業4件の内訳は。

**答** 特定不妊治療助成に100万円、小学校の漢字検定に9万円、村ホームページのリニューアル事業に990万円、ひら麻呂PR事業に201万円を基金から充当した。

## ひら麻呂着ぐるみ購入

**問** イベントの中止により、お披露目ができない状況では。

**答** 郵便局開局セレモニーに登場した。大衡村をPRするような活動をしていく。

**問** コロナの影響による収入の減少や社会情勢も考え、納税者に寄り添った対応が望まれるが。

**答** 徴収の最長1年間猶予制度や、分納の方法を説明し、負担なく納税できるよう相談にに応じていく。

## 村税の不納欠損

**問** 税法上、5年の時効が経過した不納欠損額が多い。現年度の収入未済額が滞納繰越額になる傾向を、どう分析しているか。

**答** 新規の滞納者を出さないとの方針で縮減対策に取り組んでいる。

**問** 徴収の最長1年間猶予制度や、分納の方法を説明し、負担なく納税できるよう相談にに応じていく。

## 小型動力ポンプ付軽積載車

**問** 現在まで小型軽積載車は4台導入されている。1台の年間維持経費と今後の導入計画は。

**答** 1台年間概算で3万円くらいである。消防団員の減少や分団の再編を視野に入れ、状況を踏まえながら導入を考えていく。



小型動力ポンプ付軽積載車(第8分団)

## 災害防災対策

**問** 災害対策用備蓄品購入の内訳と配備先は。

**答** 避難所用間仕切り、雨カッパ、簡易食器セット、胴長靴、救急箱、備蓄用食糧等であり、村の備蓄倉庫で保管している。

**問** 新型コロナウイルスのため昨年から防災訓練等が行われていないが、非常時に備えて村全体や地区ごとの訓練は必要では。

**答** 各区長とも連携し、地区の自主防災組織や、村全体の訓練も検討していきたい。



役場防災備蓄倉庫

## 令和3年度 補正 予算

### ◎各種会計補正額

会計別	補正額	予算額
一般会計	4,099万円	44億 54万円
特別会計		
国民健康保険	190万円	4億8,690万円
介護保険	1,644万円	6億5,794万円
戸別合併処理浄化槽	372万円	4,476万円
後期高齢	130万円	5,680万円
水道事業（資本的支出）	1,200万円	3,288万円



改修予定の大森樋ノ口ため池

### ため池改修工事

**問** ため池改修工事箇所はどこか。また財源である基金の詳細は。

**答** 改修するため池は、大森樋ノ口ため池と奥田大鮎ため池の2か所である。財源は田園文化創造基金から残額の215万円全額を取り崩して工事に充てる。

## 主 質 疑

### 道路改良工事

**問** 改良工事の路線は。

**答** 尾西中山線改良舗装工事、海老沢線外2改良舗装工事、小沓掛椋田線舗装補修工事である。

### 公共施設管理計画

**問** 業務委託料の内容は。

**答** 平成29年3月に策定した公共施設の長寿命化対策を改訂するもの。国の特別交付税で対応し、将来に向けての優先度を決めていく。



補修予定の村道小沓掛椋田線

## 主 質 疑

### コロナ対策事業者協力金

**問** 協力金の対象事業者と申請手続きのスケジュールは。

**答** 8月20日から26日までのまん延防止期間と、8月27日から9月12日までの緊急事態宣言期間の短時間営業に係る協力金である。村内で該当する事業者は9件の飲食店であり、該当者は早急に協力金の支給をしていきたい。なお、9月13日から30日までの分は改めて追加補正する予定。

### 時間外勤務手当

**問** 時間外勤務手当の金額が増えているのはなぜか。

**答** 新型コロナウイルス対策業務によるものである。特にコロナワクチン対策チームは、医師会との調整が診療時間後になるためである。

### ひとり親家庭支援

**問** 支援金の給付対象者は。申請方法や住民への周知方法は。

**答** 母子父子家庭医療費助成制度の資格者が対象であり、児童一人当たり5千円120名を想定している。村から該当者に医療費助成口座に振り込むので申請は不要である。



食生活改善推進委員会の料理教室

### 団体運営補助金

**問** 民生委員協議会・ボランティア友の会・食生活改善推進委員会の運営費補助金が事業休止等により、減額されているがその理由は。

**答** 事業実績、収支報告で確認していく。

### コロナ対策基金の活用

**問** 中止した各種事業イベントの減額した予算をコロナ対策基金に積み立てているが、今後の用途は。

**答** 令和3年度上半期の事業中止分の予算を基金に積み立てた。下半期の事業中止分は次回減額補正とする。用途については、基金積立にするか別途事業に充当するか検討する。



業務多忙なコロナワクチン対策チーム



# デマンド型交通は直営で試験運行

## 事業の概要

- ドアツードア方式デマンド型交通10月1日試験運行開始
- 東西2地区に分け、週2回、上り3便、下り3便、計6便の運行
- 運賃は無料（ただし、初回登録料一人1,000円）
- 試験運行の主体は、村直営とする
- 従事職員 2名は会計年度任用職員（公募）
- 人件費、車両リース料等運行経費 400万円



デマンド型交通試験運行車

## 全員協議会を経て補正予算決議

### 第2回臨時会

令和3年7月27日

- 主な質疑**
- 問** 運行方式を当初予定のシルバー人材センターへの委託から村直営に方針変更した理由は。
- 答** 当初は委託する予定で説明していたが、経費等を検討した結果、7月に委託より村直営で運行した方がよいと決定した。
- 問** 運行方式を当初予定のシルバー人材センターへの委託から村直営に方針変更した理由は。
- 答** 高齢者タクシー券の登録者の半数の約100人を見込んでいる。運行は1日3往復で6便を予定している。
- 問** 住民バスや高齢者タクシー利用と併せて、住民の移動手段を考えるべきではないか。
- 答** 6か月間の試験運行状況を見ながら、万葉バスの運行のあり方を検討していきたい。タクシー券は継続していく予定。
- 問** 運行方式を当初予定のシルバー人材センターへの委託から村直営に方針変更した理由は。
- 答** 雇用にあたってはハローワーク求人やチラシ等で周知する。普通免許取得で年齢制限はないが、運転経歴や無事故無違反など適格者を採用していきたい。
- 問** 年度途中からの運行実施であるが「見切り発車」にならないよう、今後の利用状況等を判断して、本格運行は慎重に進められたい。
- 答** 試験運行の結果によっては運行時刻や回数等の変更も想定されるが、運行しながら改善し、本格運行に向け進めていく。



# 地域包括支援センターの委託について (介護保険業務)

## 委託の趣旨

- 村直営から民間委託へ
- 委託契約のための補正額は2,200万円
- 契約方式はプロポーザル方式(※)

## 事業の経緯

- ・平成18年度、村直営型で地域包括支援センター設置
- ・小規模自治体の例外基準を適応してきた
- ・専従ではなく兼務で、業務を絞って運営
- ・地域包括支援センターに求められる役割の増大

## ※プロポーザル方式

目的に対する企画を提案してもらい、優れた提案を行った者を選定すること。



みんなで元気に（いきいきサロン）

## 全員協議会を経て補正予算決議

### 9月定例会

- 主な質疑**
- 問** 委託契約し、直営での高齢者福祉事業は何か残るのか。
- 答** 独り暮らし高齢者等緊急通報システム、配食サービス、タクシー利用券交付事業等である。
- 問** 令和4年度の※債務負担行為限度額補正予算2200万円の業務内容ごとの内訳は。
- 答** 委託業務予定の令和2年、3年度における各事業の当初予算合計額で積算した。
- 問** 委託する業務の契約締結までの事務手続きの日程スケジュールは。
- 答** 9月中旬からプロポーザル方式で公募受付を開始し、10月中旬に審査、11月に相手方を決定し、12月に契約締結する予定。
- ※債務負担行為**  
将来にわたる経費の支出義務を負うこと。
- 問** 公募期間中に事業者側から応募がなかった場合は、どう対応するのか。
- 答** 委託予算や委託期間の条件変更は考えていない。令和4年度は単年契約になるが、翌年度からは1者随意契約で委託していきたい。
- 問** 令和4年、5年度とそれぞれ単年度の契約でどうなのか。
- 答** 近隣自治体でも単年度の契約をしている。本村では、令和4年・5年度を単年度契約を行い、3か年での契約ができるかを見据え検討する。



一般  
質問

# 6名の議員が登壇

## 質問者一覧表

- 佐々木 春 樹**  
・五反田開発は進んでいるのか
- 石 川 敏**  
・農業の担い手確保への支援策を
- 小 川 克 也**  
・スポーツの力で村を元気に
- 赤 間 しづ江**  
・新型コロナ禍の災害対策の取り組みは  
・原発事故における避難民を受け入れる本村の役割は
- 文 屋 裕 男**  
・万葉おおひら館の営業の実態について問う
- 小 川 ひろみ**  
・国民健康保険税の仮算定・納税貯蓄組合のあり方は  
・森林環境整備基金の有効活用を  
・パークゴルフ村民一般開放のあり方は

## 議会を 傍聴してみませんか

新型コロナウイルス感染症対策のため議場での傍聴は、人数制限をしております。入場の際にはマスクの着用をお願いします。

お問合せ先:大衡村議会事務局  
☎345-6030  
✉gikai@village.ohira.miyagi.jp

次の定例会は  
**12月1日(水)**  
からの予定です

※会議録は議会事務局・ホームページで閲覧できます。

# 令和3年9月定例会提出議案 27件

- 同意第 2号 大衡村教育委員会教育長の任命について
- 同意第 3号 大衡村教育委員会教育委員の任命について
- 議案第38号 大衡村個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第39号 大衡村印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第40号 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第41号 大衡村手数料徴収条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第42号 村民体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第43号 令和2年度万葉クリエートパーク遊具更新工事(その2)の請負契約の変更について
- 議案第44号 令和3年度大衡村一般会計予算の補正について
- 議案第45号 令和3年度大衡村国民健康保険事業勘定特別会計予算の補正について
- 議案第46号 令和3年度大衡村下水道事業特別会計予算の補正について
- 議案第47号 令和3年度大衡村介護保険事業勘定特別会計予算の補正について
- 議案第48号 令和3年度大衡村戸別合併処理浄化槽特別会計予算の補正について
- 議案第49号 令和3年度大衡村後期高齢者医療特別会計予算の補正について
- 議案第50号 令和3年度水道事業会計予算の補正について
- 報告第 5号 放棄した債権の報告について
- 報告第 6号 放棄した債権の報告について
- 報告第 7号 健全化判断比率並びに資金不足比率の状況について
- 認定第 1号 令和2年度大衡村一般会計歳入歳出決算認定について
- 認定第 2号 令和2年度大衡村国民健康保険事業勘定特別会計歳入歳出決算認定について
- 認定第 3号 令和2年度大衡村下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について
- 認定第 4号 令和2年度大衡村介護保険事業勘定特別会計歳入歳出決算認定について
- 認定第 5号 令和2年度大衡村戸別合併処理浄化槽特別会計歳入歳出決算認定について
- 認定第 6号 令和2年度大衡村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について
- 認定第 7号 令和2年度大衡村水道事業会計決算認定について
- 議案第51号 令和3年度大衡村一般会計予算の補正について
- 発議第 2号 「コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書」の提出について

## 採決状況表

○賛成 ×反対 議長(細川運一)は採決に加わらない。

議案	議員名	小川克也	佐野英俊	石川敏	小川ひろみ	赤間しづ江	佐々木春樹	文屋裕男	高橋浩之	遠藤昌一	佐々木金彌	佐藤貢	細川運一	議決結果(賛成:反対)
同意第2号													—	同意(7:4)
同意第3号		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	同意(11:0)
議案第38~46号		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決(11:0)
議案第47号		○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	—	可決(10:1)
議案第48~51号		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決(11:0)
報告第5~7号		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	報告は採決しない
認定第1~7号		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	認定(11:0)
発議第2号		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決(11:0)



石川 敏 議員

# 農家の意向に沿った施策の再編を 事業内容を点検し改善をはかっていく



農業担い手への支援を

**産業振興課長**  
村内農地1320haの内714haが、農業委員会のあっせんや県の中間管理機構を通じて、大規模農家や農業生産組合、法人に集積されている。

**議員**  
農家数や農業従事者は年々減少しており、働き手の75%が60歳以上であり、10年後には働き手がいなくなる。行政としても農地の集積や働き手の確保策を考えていくべきではないか。

**産業振興課長**  
今年度内に衝中と衝中北地区で合同の1組織として保全会を設立する準備が進められている。未設置は駒場地区だけとなる。

**議員**  
農業生産基盤である農地や水路の維持保全のため、村内で10地区に農地保全会が組織されている。3地区が未設置であるが今後の状況は。

**村長**  
村の事業は個人農家を対象にしたものが多かったのは否めない。大規模な農業組織には国や県の補助事業が取り入れられており、村としても支援はしている。

**議員**  
村の農業関係事業は従来からの補助事業も多く、個人農家を対象としたものがほとんどである。生産組合や農業法人を支援する事業を考えるべきではないか。

**議員**  
農業収入を補てんする制度として「農業経営収入保険」制度が創設されている。加入者が負担する保険料の一部を、地方創生臨時交付金を財源として補助している自治体もある。村でも支援する考えはないか。

**議員**  
農業施策は個別ごとでなく、発想を転換し、総合事業としてメニューを再編成して、スピード感を持って柔軟に予算執行が出来るようにするべきではないか。

**村長**  
農家のニーズがどういったものかわからない。農業者側から具体的に発信していただきたい。事業内容や制度を点検し、改善できるものは検討していきたい。



佐々木春樹 議員

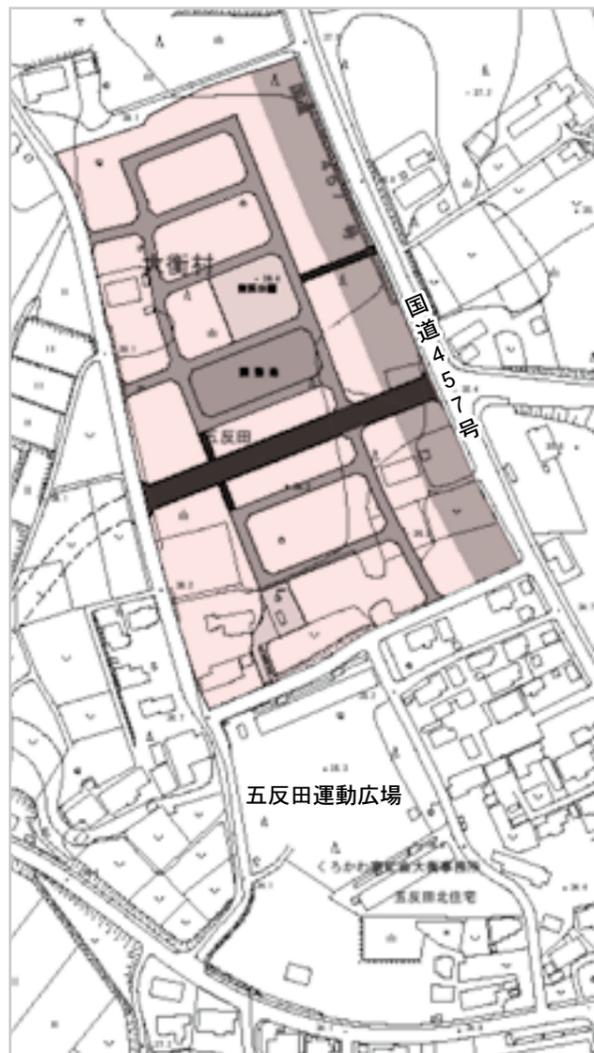
# 五反田開発は進んでいるのか 最重要拠点と位置付け進める

**議員**  
新型コロナウイルス対応で、行事等中止となつている状況ではあるが、事業計画は進めていかなければならない。  
**五反田地区開発計画の進捗状況は。**

**村長**  
開発に関心のある民間業者の情報を収集し、事業化の誘導を図っている。地権者アンケートでも賛成意見が大半であり、スピード感のある誘導に努めている。

**議員**  
五反田北住宅一号棟について、建物を含めどうなるのか。

**村長**  
令和6年3月末を期限に転居をお願いしている。制度改正により、単純撤去も補助対象となったことから撤去を検討している。その後、住宅団地整備等も含め有効的な活用を検討したい。



五反田地区開発予定区域

**議員**  
五反田運動広場の整備が進まない理由は何か。

**村長**  
補正予算可決後、補助金交付申請をしたが、防衛局からの交付決定まで時間を要した。

**議員**  
集会所付近の水はけは改善されていないが、まだ、整備途中なのか。

**村長**  
公園整備と合わせ新たな水路を整備したが、浸水が確認された。対策として、新設水路への流量調整措置を講じた。今後も状況確認をし改善していく。

**議員**  
県道大衡仙台線はこれから吉岡西部に延伸される。早急に市街化計画を打ち出さないと、出遅れるのではないか。

**村長**  
早期に開発計画を進めなければならぬと考えている。民間開発誘導と合わせ、開発区域の基幹道路整備も含め最重要拠点と位置付け取り組む。

**議員**  
開発区域内の情報を随時発信し、民間誘導を図るべきと思うが。

**都市建設課長**  
基幹道路整備や、現状等情報提供し、誘導がより進むよう検討していく。



赤間しづ江 議員

# 新型コロナ禍の災害対策の取り組みは 万全の対策で感染を予防



職員による段ボールベッドの組立訓練

**議員** 避難所の開設、運営にあたり、コロナ感染防止上、特に留意している事は何か。

**村長** 感染予防の基本的事項を明記した、新型コロナ感染症対策追加マニュアルを昨年策定している。避難所のレイアウトや受付の対応、など3密をさけるため、対策がとられている。

昨年12月に職員対象の避難所設置訓練も実施している。

**議員** コロナ対策で新たに追加した備蓄品は。

**村長** マスク、消毒液、仕切り用のパーテーション、ダンボールベッド、ワンタッチテント、非接触型体温計、感染防護服セットなどを備えている。

**議員** 備蓄品の中で期限が迫っているもの、経年劣化による入れ替えなど適宜行っているのか。

**村長** コロナ発生以前から、コーリングストックによる入れ替えを行っている。缶入りパンの小中学校への配布など、防災教育の一環としても活用している。

**議員** コロナ禍で顕在化した「生理の貧困」問題について、村として状況調査や検討がされたか。また、どう取り組む考えか。

**村長** 様々な機会を捉えてニーズの把握に努め、女性にやさしい支援の強化を図っていく。

※「生理の貧困」  
経済的な理由などから生理用品を手することが困難な状態にあること。

**議員** 女川原発事故を想定し、県などが策定した避難計画では、30キロ圏内7市町の住民約20万人が県内31市町村へ避難するとなっている。避難者を受け入れる本村の場合、避難元、人数はどうなっているのか。

## 原発事故想定 の避難計画 大衡村の役割は 石巻市民2400人を受け入れる

**村長** 石巻市蛇田地区の住民、最大2400人を受け入れる協定を、平成29年に石巻市と締結している。村民の命と暮らしを守る責任もあるので、的確な情報収集と村民への周知をしっかりと行っていく。



小川 克也 議員

# スポーツの力で村を元気に コミュニティスポーツを高めていく

**議員** スポーツには、希薄化しつつある地域コミュニティを活性化させる力がある。スポーツ大会などで親しめる地域社会づくりを進めたい。

**教育長** コロナの影響で、本年度の各種スポーツ大会を全て中止にした。今後も、スポーツ推進委員の意見を取り入れながら、地域のコミュニティスポーツを高めていきたい。

**議員** パークゴルフ交流大会は中止が決定しているが、規模縮小や延期で開催できるのではないかと。

**教育長** 今の段階で開催は考えていない。今後は中止ではなく状況を考えながら工夫して計画を立てていきたい。

**議員** スポーツ振興のためには、気軽にスポーツを楽しむ環境づくりが重要と考える。体育施設の将来像をどのように描いているのか。

**教育長** 体育施設の整備は当面の間予定はないが、村民が利用しやすい管理運営を行っていく。

**議員** 現在、村民体育館にテニス用の支柱がなく、簡易ネットを使用しているが、支柱受け基礎を設置する考えはないか。

**教育長** 村民体育館は多くの方が利用されている。いろいろな種目のスポーツができるようにするのは難しい。

**議員** 生涯スポーツの普及とスポーツ推進のため、スポーツ振興奨励金を交付している。

**議員** 日本トップリーグで戦っているトヨタ自動車東日本ハンドボール部を、村をあげて応援していくことで、企業と住民が強いつながりにつながるのでは。



日本トップリーグで戦うトヨタ自動車東日本ハンドボール部

**教育長** 現時点では考えていないが、今後は交流を深めていきたい。

**村長** 本村の企業チームでもあり、応援していけるよう検討していきたい。



小川ひろみ 議員

# 国民健康保険税の仮算定・納税貯蓄組合のあり方は推移を見ながら、慎重に検討

**議員** 事務処理の見直しは、負担軽減のためにも今後必要である。納税貯蓄組合加入状況は年々減少し、組合納付割合は10・5%である。今後のあり方を検討すべきである。

**村長** 意見はでなかったが、仮算定廃止については事務処理の簡素化につながる。納税貯蓄組合は様々な環境の変化等で、今後解散する組合が出てくる予想もある。

**議員** 「仮算定を無くすことで、税の仕組みが分かりやすくなり、納期によっての税額に大幅な増減が防げる。また納税貯蓄組合の今後のあり方を総会において、意見を聞き検討する」と村長は前回の質問で答弁しているが、どのような意見がでたのか。



ナイスショット!

# パークゴルフ村民一般開放のあり方は指定管理者と協議していく

**議員** 今年4月から月1回村民無料開放をしているが、ほとんどが午前の利用である。午前だけの開放にして、月2回にできないか。

**村長** 無料開放は大変好評である。午前のみでもサーブスの低下にはならないと考える。月2回にできないかを含めて、今後指定管理者と協議して検討する。

**議員** 森林経営管理の意向調査をする時期に来ているが。

**村長** 意向調査をする前に森林を区域に分け、調査実施の優先順位を決定する必要がある。

**議員** ある。今年度に準備業務として約500万円の委託料を見込んでいる。

**議員** 樹木粉碎機の利用状況を見ると、年間を通して使用されている。1台増やせないか。

**村長** 利用状況を踏まえ前向きに検討する。

# 森林環境整備基金の有効活用を優先順位を決定し調査を実施



文屋 裕男 議員

# 万葉おおひら館の営業実態は新型コロナウイルスの影響で売り上げが減少している

**議員** このままでは赤字幅が大きくなり会社の存続が厳しくなるのではと危惧される。村として赤字補てんの考えはあるか。

**村長** 令和元年度、2年度の売り上げが減少していることは、報告書により承知している。

**議員** 令和元年より政府の働き方改革により、水曜日を定休日とし、有給休暇5日以上取得義務化された。さらに新型コロナウイルスの影響で各種イベントの中止等で来館者が減少し、売り上げが落ち込んでいると聞くが実態は。

**議員** オープン時には備品のリース料を補助したが、これからも同様の支援が必要ではないか。

**議員** 指定管理期間を15年と設定した。村で備品に対して補助をし、売り上げや手数料は指定管理者の収入にすることから、オープン当初は赤字でも後年度に黒字が見込めるとの試算から0円にした。

**議員** 当初指定管理料を0円にした理由と根拠は。また、指定管理料を見直す考えはあるか。



万葉おおひら館内地場産品コーナー

**議員** そりすべりゲレンデが工事のため、万葉おおひら館の客足が少なくなっているのでは。

**議員** 休日は駐車場が満杯になっていたが、工事中は閑散としている。おおひら館の減収につながっているとも思われるが、そのことも具体的に考えていけたらと思う。

調査年月日：令和3年8月5日

## 児童館運営

### ◎利用状況

区分	利用者数	児童利用数	子育て支援
平成30年度	33,206人	32,235人	971人
令和元年度	32,035人	31,191人	844人
令和2年度	17,879人	17,733人	146人

令和3年度利用登録児童数 130人



大衡児童館

### ◎新型コロナウイルス感染対策

館内、共用部消毒	1日2回～4回 土曜日等朝から来館の日は4回
換気	窓の常時開放
検温	来館者全員、徹底し実施
手指消毒	
マスク着用	

### ◎調査を終えての所感・意見

利用者が触れる個所の消毒徹底と腐食が目立つ玄関外部柱の塗装補修が必要である。また、児童館南側山林の活用のあり方について、指定管理者側から意見が出された。

## 新地域交通システム【デマンド型交通】

### ◎試験運行事業概要

試験運行開始日	令和3年10月1日(金)
運行方式	自由経路ドアツードア型 自宅→指定目的地 指定目的地→自宅
対象者	村民のみ(高校生以下不可)
運賃	無償(登録費は一人1,000円)
運行日	東地区：月曜日・木曜日 西地区：火曜日・金曜日
運行車両	定員8人乗りワゴン車 1台で運行開始(利用状況により増車)
目的地	公共施設等：8か所 医療機関：21か所 商業施設：7か所 金融機関等：5か所 その他施設：2か所 合計：村内外43か所
従事職員	運転手及びオペレーターは会計年度任用職員(公募)

### ◎時刻表(案)

大衡村→指定目的地(上り)	指定目的地→大衡村(下り)
第1便 8:50	第2便 10:00
第3便 11:00	第4便 13:30
第5便 14:30	第6便 15:30

### ◎利用方法

- ①予約受付センターへ電話予約する。
- ②予約日当日、迎えに来たデマンド交通車両に乗車する。
- ③他の利用者と乗り合って移動し、順番に目的地で降りる。

### ◎調査を終えての所感・意見

試験運行の事業概要と会計年度任用職員の公募について、住民への周知が必要である。

## 条例制定

改正される条例と変更内容	
条例名	大衡村個人情報保護条例の一部を改正する条例
改正内容	法律の改正に伴い一部運用・字句を修正する
条例名	大衡村印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例
改正内容	コンビニでマイナンバーカードを用いて印鑑証明書の交付を受けることができる条文を加える
条例名	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例
改正内容	法律の改正に伴い一部運用・字句を修正する
条例名	大衡村手数料徴収条例の一部を改正する条例
改正内容	行政手続におけるマイナンバーカードの再発行手数料削除と取得された際の交付手数料を定める
条例名	村民体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例
改正内容	テニスコートの一部が国道4号で買収され使用できなくなるので削除する

## 契約変更

## 万葉クリエートパーク遊具更新工事

	変更前	変更後
施工遊具	そりすべり(子どもゲレンデ)	
変更内容	人工芝張替え(追加)	
滑走部面積	899㎡	900㎡
周辺部面積	424㎡	656㎡
契約金額	7,304万円	8,222万円



工事中のそりすべり

## 選任同意

## 教育長・教育委員の選任

大衡村教育委員会教育長、教育委員を選任することについて、議会の同意を求められ、無記名投票(教育長)と起立採決(教育委員)による採決の結果、同意しました。

任期	教育長	R3.10.1～R6.9.30(3年)
	教育委員	R3.10.1～R7.9.30(4年)



教育長  
齋藤 浩氏  
賛成7：反対4



教育委員  
齋藤さと子氏  
賛成11：反対0

## タブレット運用開始

### ◎特別委員会の開催状況

開催日	内容
R3.5.12	タブレット運用規程案作成 議会会期設定の検討
R3.8.11	タブレット運用規程確認及び受領 タブレット操作研修会
R3.8.25	タブレット操作研修会



議場での研修会

### ◎調査を終えての所感・意見

- 議会タブレット端末運用規程に定める事項の内容を確認し、タブレット端末の貸与を受けた。
- 操作研修会を開催し、基本操作の方法や実際の議会での事例を交えて実施した。
- タブレット端末の活用により、令和4年9月ペーパーレス運用開始に向けて準備していきたい。

## イノシシ対策

	H28	H29	H30	R1	R2	R3
捕獲頭数	24	23	29	94	88	26
狩猟免許取得者数	14	0	4	1	2	0
電気柵設置補助件数	4	10	14	23	48	34
くくりわな購入数	52	8	340	112	95	0
ワイヤーメッシュ柵	—	7.3km	13.4km	—	—	15.0km
ほかパト子機台数	—	—	—	—	60	12

(R3.7月末現在)



イノシシ防止電気柵（大瓜上）

### ◎調査を終えての所感・意見

イノシシによる農地、農作物の被害は村内全域へ年々拡大している。イノシシの被害防止対策は、出没状況を適切に把握し、ワイヤーメッシュ柵の設置や電気柵の共同設置など、村内の全体計画のもとに効率的な対策を図られたい。



戸口配水池

## 上水道施設の管理

- 配水池 ▶ 4か所（戸口第1・第2、衡東、平場）
- 中継ポンプ場 ▶ 2か所（東沢、衡東）
- 加圧ポンプ場 ▶ 3か所（中山、宮沢、東沼田）
- 配水管延長 ▶ 127km

### ◎調査を終えての所感・意見

水道施設は、毎年保守点検のうえ補修工事を行っているが、相当の年数が経過しており、水道管の老朽化のため漏水による有収率が低下している。

施設の長寿命化計画により年次的な改修工事を進められたい。

## 教育施設の管理

### ◎大衡中学校

雨漏り箇所の確認は困難なこともあり、屋上の防水工事は工法等詳細を検討のうえ、効果的な改修工事を実施されたい。

講堂は、ステージ舞台装置の改修を3年次計画で予定している。

### ◎大衡小学校

校庭の遊具8基の撤去更新工事を発注済み。

- ・工事請負額 1,078万円
- ・工事期間 R3.7.12～R3.9.30



撤去前の大衡小学校遊具

## 議会とお気軽こん談会をしませんか!

村内で活動している団体の皆様と議会議員との気軽な懇談会をします。  
住みよい地域づくりを目指し、地域の課題を共に考えてみませんか。  
懇談を希望されるグループは、議会事務局までご連絡をお願いします。



### 〈企画内容〉

- 対象は概ね5～6名程度のグループとし、議員もほぼ同じ人数での意見交換。
- 会場は平林会館・公民館などを予定。

### 大衡村議会事務局

TEL：022-345-6030  
FAX：022-341-2445  
メール：gikai@village.ohira.miyagi.jp



大衡中学校 2年  
おがわ げんき  
小川 元暉 さん

## サッカー選手に

僕の将来の夢は、サッカーの社会人リーグで活躍することです。僕は現在まで七年間、サッカーをしていて様々な試合を観戦しました。

その中でも、平日は仕事をしていた、夜の空いている時間に練習をしているにも関わらず、週末は選手として最大限の力を発揮してプレーしている社会人リーグの選手の姿に感動しました。

今は、社会人リーグの選手を目指し、日々のトレーニングや食事管理など、出来ることから頑張っています。

# 将来の



大衡小学校 6年  
たかはし りんく  
高橋 凌玖 さん

## 救急救命士に

ぼくの将来の夢は、救急救命士です。

以前、テレビで救急救命士が火災現場から重傷の人を助け出している映像を見ました。

人を助けることができたら達成感にあふれた顔が格好良かったです。そこで初めて救急救命士という仕事を知りました。親にその話をしたところ、「9月9日(救急の日)生まれただから救急救命士になったら。」とすすめられ、救急救命士を志しています。将来救急救命士になったら、ぼくもたくさんの人を救いたいです。

## 強い絆で結ばれて

奥田地区「仲良し親和会」

はやさか 豊子さん  
とよこ

始まりはさだかではなく、気が付けばもう40年に。若妻会やスポーツ愛好会、地区行事などを経て旅行目的で結成された「仲良し親和会」です。会員は8名で代表者を置かず、積立集金のための月一茶飲み会も当番制で準備し、一人あたり五百円前後の飲食物を前に時間の経つのも忘れ、会員宅離れに集い談笑の毎月でした。

しかし、ここ数年は家族の介護や入院、私達自身の体の不調などもあり全員での旅行もできなく、外食ランチや弁当を準備しての茶飲み会を行っています。コロナ禍の今はそれもままならず、積立だけを続け「早くコロナが収束し、近場でも良いから一泊したいね。」などと話しているこの頃です。貯まるばかりの積立金を、定期的にお小遣いとして分配しながら、前を向いて生きる逞しい仲良しおばちゃん集団です。

# とびと輝く



ワクチン接種し久々の茶飲み会

## あがき



今年も収穫の秋を迎えました。これまで大きな災害もなく無事経過したことにより安心しています。いまだに収束が見えないコロナ禍の中で、村民の皆さまと接する機会が少なくなりましたが、今後分かりますように、親しまれる議会だよりを目指していきます。

皆さまのご感想ご意見をお待ちしております。

佐藤 貢

### 大衡村議会

広報広聴常任委員会

委員長 小川ひろみ

広報分科会

会長 佐藤 貢

副会長 赤間しづ江

委員 小川 克也

委員 佐野 英俊

委員 石川 敏

発行責任者

議長 細川 運一